



Future Earth時代のWCRP

日時: 2017年 7/28(金) 13:00~18:00 参加無料・事前申込不要 (定員: 先着100名)

会場: 東京大学生産技術研究所 S棟講堂 (東京大学駒場第2キャンパス内)

主催: 日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS (IWD) 合同分科会, フューチャー・アースの推進に関する委員会
後援: 日本海洋学会, 日本気象学会, 日本地球惑星科学連合 (順不同)

開催趣旨

WCRP (World Climate Research Programme: 世界気候研究計画) は、1980年の発足以来、国際科学会議 (ICSU), 世界気象機関 (WMO), 及び政府間海洋学委員会 (IOC) の支援の下、気候に関する国際的な研究を推進してきた。気候系の自然変動や、人為起源による地球温暖化や環境変化の実態把握とそのメカニズム解明、さらには気候の将来予測など、気候変動に関する政府間パネル (IPCC) の評価報告書にも大きな貢献をしつつ、持続可能な社会の発展の礎としての社会的・政治的意思決定の根拠となる科学的知見を提供するというミッションを担っている。

2013年に、ICSUの下で持続可能な社会を目指す超学際研究を推進するFuture Earth (FE) が開始され、WCRPと関連の深かったICSU傘下の地球圏-生物圏国際協同研究計画 (IGBP) などがそのコアプロジェクトに統合された。FE のパートナーとして歩むこととなったWCRPの現状を踏まえ、その進むべき将来の方向性について、FEとの連携の在り方も含めて多角的に議論を深める。

問い合わせ先

wcrp_with_fe@nies.go.jp

アクセス

- 京王井の頭線 駒場東大前駅西口より徒歩10分 (東門より)
- 小田急線・地下鉄千代田線 代々木上原駅より徒歩15分 (正門より)



プログラム

13:00~15:15

司会: 張 勁 (日本学術会議連携会員, 富山大学教授)

開催挨拶・趣旨説明

中村 尚 (日本学術会議第三部会員, 東京大学教授)

来賓挨拶

世界気候研究計画 (WCRP) の設立意義と現状

木本 昌秀 (東京大学教授)

WCRPコアプロジェクト I: CLIVAR

見延 庄士郎 (北海道大学教授)

WCRPコアプロジェクト II: SPARC

佐藤 薫 (日本学術会議連携会員, 東京大学教授)

WCRPコアプロジェクト III: CLIC

榎本 浩之 (国立極地研究所教授)

WCRPコアプロジェクト IV: GEWEX

松本 淳 (日本学術会議連携会員, 首都大学東京教授)

WCRPと世界気象機関 (WMO)

鬼頭 昭雄 (日本学術会議連携会員, 気象業務支援センター 室長)

気候変動に関する政府間パネル (IPCC) へのWCRPからの貢献

河宮 未知生 (海洋研究開発機構 分野長)

15:30~17:40

司会: 三枝 信子 (日本学術会議連携会員, 国立環境研究所副センター長)

地球圏-生物圏国際協同研究計画 (IGBP) とWCRPの連携

植松 光夫 (日本学術会議特任連携会員, 東京大学教授)

Future EarthとWCRPとの連携 (I)

春日 文子 (日本学術会議連携会員, FE 国際本部事務局日本ハブ事務局長)

Future EarthとWCRPとの連携 (II)

山形 俊男 (日本学術会議連携会員, 東京大学名誉教授)

Future EarthとWCRPとの連携 (III)

安成 哲三 (日本学術会議連携会員, 総合地球環境学研究所所長)

持続可能な開発目標 (SDGs) へのWCRPの関わり

沖 大幹 (日本学術会議連携会員, 国連大学副学長, 東京大学教授)

WCRPと社会との関わり

江守 正多 (日本学術会議連携会員, 国立環境研究所室長)

WCRPの将来

中島 映至 (日本学術会議連携会員, 宇宙航空研究開発機構 センター長)

17:40~18:00

総合討論

閉会挨拶 中村 尚 (前掲)